

研究協力のお願い

岐阜県総合医療センターでは、下記の臨床研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。

皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。なお、この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は、下記のお問い合わせ先までお願いいたします。

最後に、研究への参加をお断りになった場合でも、将来にわたって当センターにおける診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究名：HER2 陽性乳癌患者におけるトラスツズマブ・ペルツズマブ配合皮下注製剤と点滴静注製剤の比較研究：時間効率、費用対効果、QOL ならびに社会経済的影響に関する後ろ向き前向き複合研究

1. 研究対象者および研究対象期間

2024年3月1日から2025年6月30日までの期間に当院でHER2陽性乳癌の診断にて治療を受けた20歳以上の患者とそれに関わった医療従事者

2. 研究目的・方法

トラスツズマブ・ペルツズマブ配合皮下注製剤と点滴静注製剤を比較した場合の影響を①時間効率、②費用対効果、③患者・医療従事者のQOL ならびに社会経済的影響(満足度・負担感)、④安全性の4つの側面から多角的に比較検証します。電子カルテから抽出したデータと患者・医療従事者に対するアンケート結果をもとに統計解析します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

【後ろ向きコホート研究】

年齢、性別、診断結果、治療歴、受付時刻、化学療法室入室時刻、投与開始時刻、投与終了時刻、退室時刻、会計終了時刻、診療報酬明細書より診療費、薬剤費、処置費用、外来化学療法加算、有害事象の種類、グレード、発現日、処置内容

【前向き黄痘研究】

患者・医療従事者から時間効率、費用対効果、満足度、負担感をアンケートにより収集

4. 個人情報の取り扱い

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が得的できないような形で使用いたします。

5. お問い合わせ先

地方独立行政法人岐阜県総合医療センター

乳腺外科 間瀬純一

電話番号：058 - 246 - 1111

(内線 8091)